

2 調査票

宿毛市人権に関する市民意識調査票

あなた自身についてお聞きします

問 1 あなたの性別は 【12】に○

1. 男性 2. 女性 3. 回答したくない

問 2 あなたの年齢は 【13】に○

1. 10歳・20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代
4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳以上

問 3 あなたの現在のお仕事は 【14】に○

1. 農林漁業（自営業主および家族従業者）
2. 商工サービス業（自営業主および家族従業者）
3. 勤め（企業や団体に勤めている方（パート含む）で、次の4に該当しない方）
4. 教育・福祉・医療関係者および職員、公務員
5. 自由業、その他有職
6. 学生、家事専業（主婦、主夫）、無職

*商工サービス業には、卸売業、飲食店、サービス業、建設業、運輸、製造業等があります。
*自由業には、弁護士、作家、写真家等があります。
*専業の方は、置きを置いている職業でお答えください。

人権課題のかかり方や経験について

問 4 あなたが関心のある人権問題はどれですか。 【Oはいくつでも】

1. 障がい者
2. 高齢者
3. 女性
4. 子ども
5. 回和問題（部落差別問題）
6. HIV 感染者等
（エイズ患者、新型コロナウイルス感染者等の問題を含みます）
7. ハンセン病元患者等
8. LGBTQ（性自認・性の多様性）
9. 外国人
10. インターネットによる人権侵害
11. 大規模災害発生時の人権問題
12. 犯罪被害者等
13. その他の人権問題
（アイヌの人々、ホームレス等、刑を終えて出所した人、北朝鮮当局による拉致問題等、人身売買）
14. 特になし

※各人権課題の解説については別紙をご覧ください。

問 5 あなたは、今までにご自分の人権が侵害されたかと思っただけですか。 【いずれかに○】

1. ある（⇒問5-1へお進みください）
2. ない（⇒問6へお進みください）

問 5-1 どのようなことで人権が侵害されたかと思われましたか。【〇はいくつでも】

<ol style="list-style-type: none"> 1. あらぬうわさ、他人からの悪口、かげ口を言われた 2. 仲間はずれや無視をされた 3. 名譽や信用を傷つけられたり、侮辱を受けた 4. 差別待遇(人種・信条・性別・社会的身分等)により不平等または不利益な扱いを受けた 5. 職場で不当な待遇を受けた 6. 官公署や医療機関、福祉施設などで不当な扱いを受けた 7. プライバシーを侵害された 8. セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントなどのハラスメント(※)を受けた 9. 暴力をふるわれたり、脅迫・虐待・強要をされた 10. ストーカー的行為をされた 11. 悪臭・騒音等の公害 12. その他(具体的に)
--

※ ハラスメント(いやがらせ・いじめ)

他者に対する発言・行動等が本人の意思とは関係なく、相手を不快にさせたり、尊厳を傷つけたり、不利益を与えたり、脅威を与える行為のことです。

問 5-2 人権が侵害されたかと思ったときどうされましたか。【〇はいくつでも】

<ol style="list-style-type: none"> 1. 友人、知人に相談した 2. 家族に相談した 3. 公的機関に相談した 4. 直接相手に伝えた 5. 何もしなかった 6. その他(具体的に)

問 6 親しくしている人の中に、次のような人はいいますか。【〇はいくつでも】

<ol style="list-style-type: none"> 1. 障がい者 2. 介護を必要とする人 3. 同和地区出身者 4. HIV感染者等 5. ハンセン病元患者等 6. LGBTQ 7. 外国人 8. 犯罪被害者等
--

問 7 次のような場面に当たったときあなたならどうされますか。

【〇はいくつでも】

<p>A. 子どもや高齢者に対する虐待が疑われる場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. かわらないようにする 2. 直接、その家の親・介護者に尋ねる 3. 役所や専門機関に連絡する 4. 警察に連絡する 5. 民生委員・児童委員や地区長(自治会長)などの地域の役員に相談する 6. その他(具体的に)
<p>B. 街で差別落書きを見つけた場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. そのままにしておく 2. 身近な人に相談する 3. 公的機関に連絡する 4. 民生委員・児童委員や地区長(自治会長)などの地域の役員に相談する 5. 自分で消す 6. その他(具体的に)
<p>C. 日常会話の中で、誰かが差別的な発言をした場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 何もせずに黙っておく 2. 話を合わせておく 3. 他の話題に変えようと努力する 4. 差別的な発言であることを指摘する 5. その他(具体的に)
<p>D. 街で車いすの人や白い杖(視覚障がいのある方等)が使用する杖を持った人が困っている場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. すぐに手を貸す 2. 黙って通り過ぎる 3. 周りの人の様子を見ながら、手を貸すかどうか決める 4. その他(具体的に)

問 8 人権や差別について、あなたはどのような考えをおもちですか。
 【〇はいくつでも】

1. 差別は人間として取すべき行為であり、私たち一人ひとりが差別しないような人にならなければいけない
2. 差別問題に無関心な人にも、差別問題について理解してもらうことが必要だ
3. 差別はされる側に問題がある
4. 差別をなくすために、行政は努力する必要がある
5. どのような手段を講じても、差別を完全になくすことは無理だ
6. 差別に対して抗議や反対をすることによってかえって問題が解決しづらくなる
7. 権利のみを主張して他人の迷惑を考えない人が増えた

障がい者の人権について

いろいろな場面で障壁(バリア)による不利益があることや、偏見、差別意識が生じており、まだまだその自立と社会参加が十分とはいえません。

問 9 あなたは、障がい者の人権を守るために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。
 【〇は3つ以内】

1. 道路や交通機関、建物等のバリアフリー化(※①)、ユニバーサルデザイン化(※②)など
2. 少ない負担で自由に移動できる交通手段を整備する
3. 地域で自立した生活ができるよう住居の場を確保する
4. 就労の支援や働く場の確保を図る
5. 障がいのある人となない人の交流を促進する
6. 障がい者が自己啓発や文化的活動等に参加できる機会を確保する
7. 在宅サービスや福祉施設・医療機関を充実する
8. 人権相談や電話相談を充実する
9. その他(具体的に)
10. 特にない

※① バリアフリー
 主に生活弱者である高齢者や障がい者が生活する上で、支障となる物理的・精神的な障壁(バリア)を取り除くための取り組みや障壁を取り除いた状態のことをいいます。

※② ユニバーサルデザイン
 文化や言葉の違い、老若男女といった差異、障がいや能力の違いを問わずに、あらゆる人が利用できる施設・製品・情報(デザイン)をいいます。バリアフリーが障がい者が生活していくうえで障壁となるものを取り除くことと対して、ユニバーサルデザインは「もともと障壁のない環境とデザインのこと」をいいます。

高齢者の人権について

高齢者に対する身体的・精神的虐待や介護放棄、財産権の侵害などがおきています。

問 10 あなたは、高齢者の人権を守るために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。
 【〇は3つ以内】

1. 道路や交通機関、建物等のバリアフリー化(※①)、ユニバーサルデザイン化(※②)など
2. 少ない負担で自由に移動できる交通手段を整備する
3. 住居の確保や、就労環境を整備する
4. 高齢者を地域で支える仕組みを整備する
5. 認知症高齢者対策を充実する
6. 在宅サービスや福祉施設・医療機関等の施設を充実する
7. 高齢者が自己啓発や文化的活動等に参加できる機会を確保する
8. 人権相談や電話相談を充実する
9. その他(具体的に)
10. 特にない

※① ※② 5 ページ問 9 の注釈をご覧ください。

女性の人権について

依然として女性差別意識(固定的な性別役割分担意識、男性中心の習慣など)が残っています。また、パートナーからの身体的・精神的暴力など女性に対する人権侵害が社会問題となっています。

問 11 あなたは、女性の人権を守るために特に必要なことは、どのようなことだと思いますか。
 【〇は3つ以内】

1. 男女が共に働きながら家事や育児・介護などを両立できる環境を整備する
2. 政治や経済等の分野における政策・方針決定過程への女性の参画を推進する
3. 女性に対する犯罪の取り締まりを強化する
4. 男女平等意識に関する教育を充実する
5. 女性の人権を尊重した表現がされるよう、テレビや雑誌等メディアの自主的な取り組みを促す
6. 人権相談や電話相談を充実する
7. その他(具体的に)
8. 特にない

問 12 あなたは、男女が共に仕事と家庭を両立できる社会を目指すために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。
【〇は3つ以内】

<ol style="list-style-type: none"> 1. 育児や介護のために仕事を休める制度を充実する 2. 長時間労働の削減 3. 有給休暇の取得を推進する 4. 子育て・介護等のサポート体制を充実する 5. 事業者(雇用主)等に向けた意識啓発 6. 放課後児童クラブ・子ども会などの制度の拡充を行う 7. その他(具体的に) 8. 特にない
--

子どもの人権について

子どもへの虐待、また学校でのいじめや不登校など教育面だけでなく、社会的にも重要な問題です。

問 13 あなたは、子どもの人権を守るために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。
【〇は3つ以内】

<ol style="list-style-type: none"> 1. 体罰の禁止を徹底させる 2. 成績を重んじる教育のあり方を改める 3. 大人に子どもが独立した人格であることを啓発する 4. 教職員の人間性、資質を高める 5. 家庭内での信頼関係を築く(子どもが安心できる環境をつくる) 6. 家庭、学校、地域が協力して子どもを見守る体制づくりをする 7. 子どもの個性を尊重する 8. 児童買春や児童ポルノの規制を徹底する 9. 人権相談や電話相談を充実する 10. 学校におけるいじめ防止の取り組みを強化する 11. その他(具体的に) 12. 特にない

同和問題(部落差別問題)について

同和地区(部落差別解消)と呼ばれる地区の出身者であること、あるいは住んでいることを理由につける差別です。日本固有の人権問題で未だ解決していません。問14 から問19 では、「同和問題(部落差別問題)」を「同和問題」と記載します。

問 14 あなたは同和問題について知っていますか。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 知っている (⇒問15へお進みください) 2. 知らない (⇒問20へお進みください) 	【いずれかに〇】
---	----------

問 15 あなたが同和問題について初めて知ったきっかけは何ですか。

【12に〇】

<ol style="list-style-type: none"> 1. 家族、親せきから聞いた 2. 近所の人から聞いた 3. 職場の人から聞いた 4. 学校の友だちから聞いた 5. 学校の授業で教わった 6. 講演会や研修会 7. ラジオ、テレビ、新聞、本等 8. インターネット 9. 県や市町村の広報紙や冊子等 10. 覚えていない 11. その他()

問 16 同和地区はどのようにしてできてきたとお考えですか。

【12に〇】

<ol style="list-style-type: none"> 1. 貧しい人たちが集まってできた 2. その時代の権力者が民衆を支配するためにつくった 3. 人の嫌がる仕事をする人たちが集まってできた 4. 同じ宗教の人たちが集まってできた 5. 人種や民族の違う人たちが集まってできた 6. その他(具体的に) 7. わからない

問 17 あなたは、同和地区ということを気にしたり、意識したりすることがありますか。
【いずれかに○】

1. ある (⇒問17-1へお進みください)
2. ない (⇒問 18へお進みください)

問 17-1 問 17で「1. ある」とお答えいただいた方に質問します。どのようなときに気にしたり意識したりすることがありますか。 【○はいくつでも】

1. 結婚する時
2. 隣近所との交際
3. 雇用・同じ職場で働く
4. 不動産購入
5. その他(具体的に)

問 18 あなたの親族が結婚しようとしている相手が同和地区出身だとわかった場合、あなたはこうされますか。 【□に○】

1. 本人の意思を尊重する
2. 反対はするが、本人の意志が強ければ認める
3. 家族や親せきに反対する者がいれば、結婚を認めることはできない
4. 反対する
5. その他(具体的に)

問 19 あなたは、同和問題を解決するために、特にどのようなことが大切だと思いますか。 【○は3つ以内】

1. 同和問題に対する正しい情報の提供や理解を深めるための教育を充実する
2. 行政の主体性を確立し、積極的に同和解決に向けた施策を行う
3. 「同和地区」のことなど口に出さず、そっとしておけば部落差別は自然になくなる
4. 人権侵害や差別を解消するための規制法を制定する
5. 人権相談や電話相談を充実する
6. 交流機会を増やし、相互の理解を深める
7. その他(具体的に)

HIV 感染者等の人権について

エイズの原因である HIV ウイルスは感染力が非常に弱く、非感染者と日常生活を共にすることができます。しかし、誤った認識や偏見により職場での迫害、入学や入社の拒否、医療現場における差別やマスメディアの報道におけるプライバシー侵害等の問題が生じています。

問 20 あなたは、HIV 感染者等(※)の人権を守るために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。 【○は3つ以内】

1. 感染者等について正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する
2. 感染者等の人権を尊重した表現がなされるよう、テレビ・雑誌・インターネット等メディアの自主的な取り組みを促す
3. 感染者等のプライバシー保護を徹底する
4. それぞれの地域で抗体検査等の機会を確保する
5. 人権相談や電話相談を充実する
6. その他(具体的に)
7. 特にない

※ エイズ患者、新型コロナウイルス感染者等の問題が含まれます。

ハンセン病元患者等の人権について

らい菌による感染症で、主に皮膚や末梢神経が侵されるなどの症状がある病状ですが、感染力は極めて弱く、感染しても発症することはごくまれです。現在では治療法も確立し治る病気となりましたが、最近まで偏見病であると誤解され、本人だけでなく家族も差別されてきました。

問 21 あなたは、ハンセン病元患者等(※)の人権を守るために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。 【○は3つ以内】

1. ハンセン病の正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する
2. ハンセン病を正しく理解するためのパンフレットやチラシを作成する
3. ハンセン病への理解を深めるため元患者の方々との交流の機会をつくる
4. 人権相談や電話相談を充実する
5. ハンセン病元患者のプライバシー保護を徹底する
6. その他(具体的に)
7. 特にない

※ ハンセン病患者、ハンセン病元患者及びその家族が含まれます。

LGBTQの人権(性自認・性の多様性)について

L(レズビアン/女性の同性愛者)・G(ゲイ/男性の同性愛者)・B(バイセクシャル/男性、女性の両方を愛することが出来る人)・T(トランスジェンダー/主に身体的な性別と性自認が一致しない人)・Q(クエスチョニング/自分の性がわからない、意図的に決めていない、決まっていない等)。

問 22 あなたは、LGBTQの人権を守るために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。 【〇は3つ以内】

1. LGBTQ についての正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する
2. LGBTQ の人権を尊重した表現がなされるよう、テレビ・雑誌・インターネット等、メディアの自主的な取り組みを促す
3. 学校の制服等を、生まれ持った性別ではなく、本人の意思で選択し着用することができるよう推進する
4. 同性同士での婚姻を法的に認める
5. 人権相談や電話相談を充実する
6. その他(具体的に)
7. 特にない

外国人の人権について

言語、宗教、文化、習慣などへの理解不足から雇用や日常生活などで様々な問題がおきています。

問 23 あなたは、外国人の人権を守るために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。 【〇は3つ以内】

1. 異文化に対する理解や尊重に向けた教育・啓発活動を推進する
2. 異文化理解のため、外国人との交流を促進する
3. 住居の確保や就労環境を整備する
4. 多言語による生活情報の提供を充実する
5. 日本語教室を設ける
6. 日本人と同等のサービスを受けられるようにする
7. 人権相談や電話相談を充実する
8. その他(具体的に)
9. 特にない

11

インターネットによる人権侵害について

インターネットの匿名性を悪用し、他人への中傷、無責任なうわさ、個人のプライバシーに関する情報の無断開示、差別的な書き込み、インターネット上でのいじめなど、人権を侵害する情報発信が増えています。

問 24 あなたは、インターネットによる人権侵害を解決するために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。 【〇は3つ以内】

1. インターネット利用者等に対して、個人のプライバシーや名誉に関し、正しく理解するための教育・啓発活動を推進する
2. プロバイダ(インターネット接続業者)に対して、個人のプライバシーや名誉に関し、正しく理解するための教育・啓発活動を推進する
3. 企業等が個人情報保護法を正しく理解し、適切な安全対策をする
4. 利用者やプロバイダ等に対し情報の停止、削除を求める
5. 人権相談や電話相談を充実する
6. 違法な情報発信者に対する監視・取り締まりを強化する
7. その他(具体的に)
8. 特にない

大規模災害発生時の人権問題について

避難場所ではプライバシーが保護されないという問題のほかに、高齢者、障がい者、乳幼児、外国人などの災害時要支援者等に対する配慮不足が問題となっています。

問 25 あなたは、地震や台風など大規模災害発生時において、人権に配慮するために必要なことはどのようなことだと思いますか。 【〇は3つ以内】

1. 通常時から災害時における人権への配慮についての理解を深めるための教育・啓発活動を推進する
2. 通常時から自主防災組織等に女性、障がい者、高齢者等、様々な人に参加してもらった行政の職員や避難所の運営にあたる住民が災害時における人権の配慮についての認識を十分にもつ(個別スペースの確保、要配慮者(高齢者、障がい者、乳幼児、その他)の特に配慮を要する者)の把握等)
4. 被災者に確実に支援や情報が行き届くようにする
5. その他(具体的に)
6. 特にない

12

犯罪被害者等の 인권問題について

犯罪被害者やその家族は、事件による直接的な被害だけでなく、報道にあったことによる精神的な苦痛や身体の不調、また心ないうわさなどによって名誉を傷つけられたり、マスメディアの過剰な報道によるプライバシーの侵害などが発生しています。

問 26 あなたは、犯罪被害者等(被害者やその家族・遺族)の 인권を守るために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。【〇は3つ以内】

1. 犯罪被害者等に対する理解や知識を深めるための教育・啓発活動を推進する
2. 就学・就職の機会を確保する
3. 経済的な支援を行う
4. 犯罪被害者等の立場に立つて適切な支援や対応ができるように警察官などの教育や訓練を実施する
5. 精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う
6. 犯罪被害者等に配慮した報道や取材を行う
7. 被害者が更なる犯罪等に遭わないための施策を充実する
8. 人権相談や電話相談を充実する
9. その他(具体的に)
10. 特にない

人権尊重の社会の実現に関することについて

問 27 あなたは、人権が尊重される社会を実現するために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。【〇は3つ以内】

1. 学校教育や社会教育を通して、人権を尊重する教育活動を積極的に行う
2. 行政が市民の人権意識の高揚に向けた啓発活動やさまざまな施策を積極的に行う
3. 行政が市民や企業、事業所、NPO等の団体による人権尊重に向けた取り組みを支援する
4. 公務員の人権意識を高める
5. 市民自身の取り組みやボランティア活動を充実させる
6. 人権が侵害された被害者のための人権相談や電話相談を充実する
7. 人権が侵害された被害者の救済・支援を充実するための法整備を促進する
8. その他(具体的に)
9. 特にない

13

問 28 あなたは、人権が尊重されるために、市民一人ひとりが特に心がけたり、大切にすべきことは何だと思いますか。【〇は3つ以内】

1. 人権に関する正しい知識を身につけること
2. 非合理的な偏見や風習、誤った固定観念にとらわれないこと
3. 自分の権利とともに、他人の権利も尊重すること
4. 自分が生活している地域や社会やその人間関係を大切にすること
5. 他人に対する思いやりや、やさしさを育むこと
6. その他(具体的に)
7. 特にない

問 29 人権教育・啓発のための取り組みについて、宿毛市に対して望むことはありますか。【〇はいくつでも】

1. 専門家や著名人の講演など
2. 映画・ビデオ等の映像など
3. コンサートや劇など
4. 人権に関する本、作文、詩などを作成し配布する
5. 行政が作成した資料、広報、ホームページなど
6. 参加者同士の自由な意見交換や体験を通じた参加・体験型の学習
7. 施設見学や歴史をたどるフィールドワークなどの学習
8. 差別を受けていた当事者や関係者の話・交流を通じての学習
9. その他(具体的に)
10. 特に学習する必要はない

14

宿毛市の「人権」に関する取り組みについてお考えのことやお気づきのことがありましたら何でも結構ですので、お気軽にお聞かせください。

例)講演会やイベントなど、記見スペースを設けてほしい。等

ご協力いただき、ありがとうございました。
10月31日(土)までに回答票を同封の返信用封筒に入れてポストに投函してください。
(切手は不要です)